



だいせんし
秋田県大仙市

高齢者支援

買い物難民
対策

青森

秋田

岩手

山形

宮城

福島

ほうじんなんがい いち
⑥NPO法人南外さいかい市

地域のことは自分たちで！



「南外さいかい市」店舗内の様子



冬期間の移動販売の様子



高齢者サロンで行った焼菓子づくりワークショップ

取組の効果

○ドア・ツー・ドアで実施している移動販売は高齢者に大変好評で、令和3年には隣接する他市の自治会からの要請を受けて、移動販売車の運行路線を市外まで延伸。

○移動販売車には運転手のほか、保健師資格を持つスタッフが同乗し、客の安否確認のほか健康相談に応じるなど、高齢者が多い地域にあって住民と行政をつなぐパイプ役を担う。

○地域住民から受託販売している山菜は主力商品のひとつ。春秋の収穫時期には、遠方から山菜目当ての来客が売上を押し上げる。

○空き家を改修して整備した食品加工所を使って総菜や漬物を製造しているほか、菓子類を中心に新たな特産品を開発中。

○令和3年度に地元中学校との協働で実施した商業体験プログラム「ジュニア起業体験」事業では、コーディネーター役として学習活動全般をサポートするとともに、中学生に商売の難しさと楽しさを伝達。

概要

店舗での対面販売及び移動販売による買い物難民支援とその活動を通じた交流の機会の創出



山形県鶴岡市

多面的機能の
保全・発信

食育・教育

青森

秋田

岩手

★山形

宮城

福島

しょうないあかがわとちかいりょうく
⑦庄内赤川土地改良区

みどりのダムといのちの水 ～清流を次世代へ



大鳥水門管理作業に同行する地域住民



農業用水調整池での魚類等生育調査・保全活動



地元小学生を交えた田植え体験

取組の効果

【山林・水源の保全活動、林間学校、水利施設見学の実施】

- ・水源涵養林の持つ多面的機能を意識づけるため、林間学校、水利施設見学を実施。
- ・標高996mに位置する水源の「大鳥水門」の管理作業には地域住民も同行。
- ・保安活動として、GPS測量による林野電子地図作成も毎年継続中。

【田植え体験・稲刈り体験の実施】

- ・地元小学生を対象とした田植え・稲刈り体験を毎年実施。

【河川下流での魚つかみ取りイベントの実施】

- ・農業用水を取水している河川の末端部にて、主に地元子どもたちを対象とした魚つかみ取りイベント「ざっこしめ」を毎年行政や地元ボランティアと協力して実施。
- ・令和3年度からは地元小学生と農業用水調整池における魚類・水棲生物の生育調査・放流活動を開始。環境教育の場を更に拡大。

概要

山・水源の保全活動と林間学校、田植え・稲刈り体験等を実施し、山と水を守る役割と意義を学ぶ機会を提供



みなみあいづまち
福島県南会津町

6次産業化

農林福連携

青森

秋田

岩手

山形

宮城

★福島

とくていひえいりかつどうほうじん
⑧特定非営利活動法人あたご

農林福連携で中山間地域の地域共生社会実現



農業体験を通じて地域共生社会実現



FGAP認証を受けた大根を使用した凍み大根作り



南会津産杉を使用した割り箸製造

取組の効果

【休耕地での農福連携】

・休耕地で障がい者と農産物栽培を開始。現在は、ふくしま県GAP (FGAP) 認証を受けたブルーベリー、大豆、大根、トウモロコシなど20種類の農作物を約1.5ha栽培。収穫物は地元スーパーで、「あたごの野菜」として販売。

【環境に配慮して生産した農作物の6次産業化】

・減農薬や有機肥料で生産した自家製大豆と地元産麴で十割麴味噌を製造、冬の寒さを利用し凍み大根加工を行う。ブルーベリーはジュースへ。

【地域資源の活用】

・南会津産杉で割り箸及び木質ペレットを製造販売。回収された割り箸や、割り箸製造のときの端材からできる木質ペレットは、暖房燃料として利用。

【外部との積極的な交流】

・地元保育園児などによるブルーベリー摘み、芋掘り体験等を積極的に受入。都市居住者の体験学習による交流にも取り組み、食育、農村・農業理解及び地域活性化に貢献。

概要

生薬原料のほとんどを中国からの輸入に頼っていることから、世界的な生薬需要の高まりから、平成24年度から栽培実証に取り組んでいる。

10



- : 「ビジネス・イノベーション部門」
- : 「コミュニティ・地産地消部門」
- : 「個人部門」



計：37地区

ユキノチカラプロジェクト協議会



— 豪雪をまちの力に変える「ユキノチカラ」 —



雪文化を体験する「ユキノチカラツアー」



ユキノチカラブランド商品群

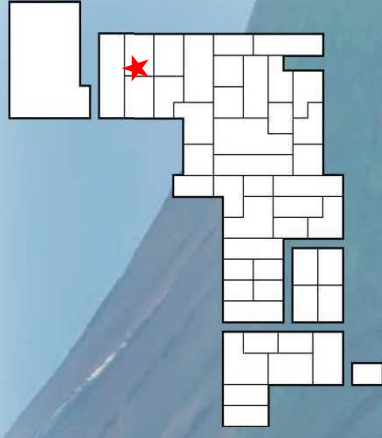


地元高校と協働した社会学習「魅力発見ラボ」

ビジネス・
イノベーション部門

6次産業化

関係人口の創出



にしわがまち

所在地：岩手県 西和賀町

概要

- 役場、信金、デザイン振興会等と連携し、デザインの力で「魅力」を発信。プライベートブランドとして販売した商品数は30種類以上。
- 焼き菓子を地域全体での販促営業により地域ブランド化。2021ふるさと名品オブ・ザ・イヤーのモノ部門で地方創生担当大臣賞受賞。

成果

- 「豪雪」をデザインの力で「魅力」へ変えるという新たなコンセプトは、地域ブランドとして応援・共感するファンの増加に貢献。
- 令和3年度におけるユキノチカラ商品の売上は、年間約7,200万円に上るほか、雪を詰めたギフトの話題性によりメディア掲載数は5件（平成27年度）から22件（令和3年度）に増加。